

2024-2025

Rotary

第2760地区 豊橋ゴールデンロータリークラブ

WEEKLY

例会場 ロワジールホテル豊橋 TEL.0532-48-3131
 事務局 豊橋市藤沢町141
 ロワジールホテル豊橋本館9階 926号室
 TEL.0532-35-9973 FAX.0532-39-3743
 http://www.toyohashi-golden-rc.gr.jp
 email golden@toyohashi-golden-rc.gr.jp

ステファニー A. アーチック会長
 RIテーマ

吉川公章ガバナー
 地区方針

本多英司会長
 クラブ方針

THE MAGIC OF ROTARY

魅力あるクラブ 持続可能な奉仕活動
 成長するロータリー

選ばれるブランドを育てよう

第42回(通算1700回)例会報告	令和7年5月23日(金)	1700回記念例会
ゲスト	元中日ドラゴンズ選手 川上憲伸氏、東愛知新聞社 田中博子記者 東海日日新聞社 大林恭子記者	
出席報告	総会員数61名(計算会員数57名) 欠席10名 出席率82.46% 前々回修正出席率87.50%	
歌/会場	我等の生業	会場：ロワジールホテル豊橋 30F「ル・モン」12:30～

乾杯



尾崎雅輝会員

本日は、川上憲伸さんがお越しくださるので、本来であれば鶴殿さんの方が乾杯のお役にふさわしいかと存じますが、ご指名をいただきましたので、僭越ながら乾杯をさせていただきます。

「第1700回」というこの節目は、先人・先輩ロータリアンの皆さまのご尽力、そして私たちがその志を受け継いできたことによって築かれた、大変意義深い数字であると感じております。

本日の記念すべき例会が、皆さまの心に残る素晴らしいひとときとなることを願ひまして、乾杯させていただきます。

それでは皆さま、ご唱和ください。
乾杯！

会長の時間



本多英司会長

みなさんこんにちは。
今日は1700回記念例会です。
一つの通過点ではありますが、やはりこうして先輩方が年月をかけて、積み上げてきたものに対する一つの区切りと考えると、感慨深いものがあります。

100回ごとの区切りは、当クラブは例会が年間45回

前後のため、2年に1回訪れます。

前の1600回例会は2年前の杉田会長のとき、私は幹事でした。

当時はまだコロナ禍明けすぐだったので、いつまたパンデミックが起きるかもしれないと戦々恐々としていたため、中止になった場合のダメージを考えて、ほぼ通常例会に近いしつらえだったと記憶しています。

2年後の今日は、コロナの傷跡も癒え、高橋プログラム委員長「渾身の」例会で、こうして1700回目をみなさんとお祝いできることがとてもうれしく思います。

高橋委員長にとっては、毎月のように渾身のプログラムがあって大変だったと思いますが、今年度はこれが「渾身納め」となります。少し寂しい気もしますが、次年度以降も頑張ってくれると思いますので、期待しています。

次の1800回記念例会は2年後、高井エレクトが会長の年度となります。その時にも、またこうして皆さんと一緒に、元気にお祝いしたいですね。

〇〇周年とか、第〇〇回という節目は、とても重要だと感じています。

そういう節目には、日頃はそれほど意識していない過去の歴史とか、今後の目標とかを考えるきっかけになるからです。

今日1700回という節目を迎え、今年度のクラブ方針「選ばれるブランドを育てていくこと」について改めてお伝えしたいと思います。

『ブランド』とは、他と区別できる“らしさ”を持った「集団」（「クラブ」）であり、その“らしさ”に共感し、ファンがつくのだと考えます。

「ブランド」は、単なる名前やイメージではありません

ん。それは、日々の活動や言動を通じて築かれる信頼と価値そのものです。

私たちが持つ理念や奉仕の心を、より多くの方々に届けるためには、まず自分たち自身がその価値を深く理解し、行動で示すことが必要です。

そしてどんなに素晴らしいブランドでも、それを伝える人がいないと成長はありません。つまり、「仲間を増やすこと」がとても大切です。

そのためには、まずは自分たち自身が活動を楽しむことが重要です。「あのクラブ、なんだか面白そう」とか「一緒に何かしたい」と思われる存在になることが大切です。笑顔と熱意をもって行動する私たちの姿こそが、何よりも強いメッセージになり、それこそが、私たち「らしさ」の表現であると思います。

これからも、私たちひとりひとりが、互いに高め合い、仲間を増やしたくなる、仲間になりたくなる、そんな『選ばれるブランド』の力を持った、魅力あるクラブを皆さんと共に目指したいと考えています。

今日の例会はご案内の通り、元中日ドラゴンズの主力選手であり、メジャーリーグにも在籍された経歴をお持ちである川上憲伸氏をお迎えしての例会となります。

高橋さんはもちろん、鶴殿さん、村松さんたち、ドラゴンズファン・野球ファンの方々は、さっきから目がハートになっていて、食事ものを通らない様子です。

もちろん、私も楽しみにしています。

一流の人ほど、驕らず、慢心せず、常に学び続けると言います。トップスポーツ選手の成功体験や挑戦の精神は、ビジネスや地域活動にも通じ、私たちの活動への貴重な学びとなるはずです。1700回という節目の例会で新たな刺激を受け、クラブの魅力をさらに高めていきましょう。

以上、会長の時間でした。ご清聴ありがとうございました。

入会記念日祝い

廣濱成一会員



ロータリーの友読みどころ



尾崎雅輝雑誌副委員長

見開き左ページ：補助金申請のご案内

2026年に向けて、大規模プログラム補助金の申請を開始しましょう。

3～5年の期間で、1プログラムあたり最大200万ドルが支給され、より大きな社会的インパクトを目指します。申請締切は8月1日。申請には事前の参加資格認定が必要です。ぜひ挑戦してみてください。

横組5ページ：RI会長メッセージ

今号では、RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）についての紹介があります。

横組7ページ：八王子市のプログラミングコンテスト

「ミライへの扉を開く」をテーマに、八王子市ロータリークラブが市内小中学生を対象にコンテストを企画。全校参加なら費用は約1,000万円と試算される中、市や商工会議所の支援を受け、法人「八王子市デジタル教育支援協議会」を設立。約400万円の資金が集まり、賞金総額200万円を超える大会へと成長しています。

横組17ページ：ロータリークラブ・セントラル活用法

「成功しているクラブは単年度でなく長期目標を持つ」は正解。

計画的に活動することで継続的な成果が見込めます。無料ツール「ロータリークラブ・セントラル」で、目標設定や達成状況の管理が可能です。

横組28ページ：名古屋東山RCの取り組み

市内の児童養護施設の小学生60人を招き、笑顔あふれるボウリング大会を開催。

縦組4ページ：川上さんのスピーチ

「メンタルヘルスの重要性」について紹介されています。

縦組14ページ：ロータリー俳壇

名古屋錦より選出：

「この顔で生きてきました初鏡」
「初鏡 増えた皺には目もくれず」

縦組19ページ：睡眠の重要性

健康の基本としての睡眠について、ぜひ参考に。

縦組20ページ：ロータリーあるある相談室

公共イメージ向上の相談に対し、SNSでの食事や交流風景の投稿も「楽しさの表現」として有効と回答。活動の報告と共に、「楽しく意義ある活動をしている」ことを自然に発信する姿勢が推奨されています。

1700回記念例会
「我が野球人生」

講師紹介

高橋哲也プログラム委員長



生年月日：1975年6月22日
出身地：徳島県
出身校：徳島商業高校
明治大学

1997年ドラフト1位で中日入り。

1年目は14勝を挙げ、新人王に輝く。

2004年には最多勝でリーグ優勝に貢献、沢村賞およびMVPを受賞。

2009年には、MLBアトランタ・ブレーブス入りし、先発ローテーションを担う。

2017年3月、引退を発表。

現在は野球評論家として活躍中。



川上憲伸氏

皆さん、こんにちは。このような機会を作って頂いたことにまずは感謝申し上げます。

僕は野球しかしたことないですが、その中で出会を通じた自分の

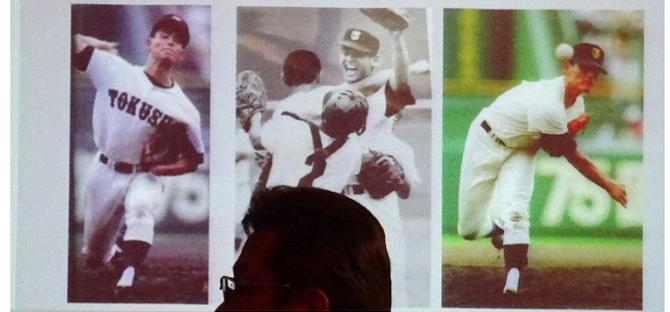
色々な経験を話すことで少しでも皆さんに役に立てればと思います。

僕は徳島県で生まれて最初、小学校の時はサッカーをしてました。野球を始めたきっかけは、小学校5・6年生の夏にテレビでPL学園が春夏連続優勝しているシーンを見て刺激を受けたことです。高校生がNHKの全国放送で映るところができるのだと夢が膨らみ、野球で甲子園を目指すことになりました。

中学校で野球部に入りましたが、部員も少なく試合もあまり出来ず練習もしてなかったので甲子園も諦めていました。中学校3年生になって、なんとか出た大会では4回コールド負け。中学校卒業前、ユニホームを着て卒業アルバム用の写真を撮る機会がありました。せっかくだからということで学校の教員たちと試合をすることになりました。それをやりながら、もう野球は締めようという気持ちになっていた時にある人物がその試合を見ていたのです。その人が徳島商業のスカウトの人でした。当時、僕は隣街の野球が弱い高校に進学することが決まっていたのですが、それからそのスカウトから熱い誘いを受けて野球の強豪校、徳島商業に入ることになりました。

高校1・2年生の時は甲子園に行けず、この時は内野手でしたが、3年生でピッチャーに変わりました。確かに球は早かったのですがコントロールが悪かったのですが、練習を重ねて最終的には夏の県大会では優勝し甲子園に出場できることになりました。野球で勝って泣いたのはこれが最初でしたが、こんな幸せで嬉しいことがあるのだということが分かりました。その後、甲子園ではベスト8で負けてしまいましたが、結果的には目標であった明治大学へ行けることになり、ようやくプレッシャーから放たれたという感じでした。

甲子園での活躍



大学時代は1年生の時は寮の電話当番や洗濯をやらされたりして、まともに野球ができずホームシックにもなりましたが、2年生の夏ごろからは体も出来てきて、後にアトランタオリンピックの強化メンバーに選ばれました。ここで高橋由伸君に出会いがありました。当時の高橋君は1年生から4番・5番を打っており髪の毛も伸ばして恰好良いのに対して私はスポーツ刈りで格好つけることが出来ずジェラシーを感じていました。日本代表の合宿で同部屋だった高橋君は夜になるとどこかへ出かけてしまいます。僕のことが嫌いなのかなと心配していたらある日、夜中に目が覚めた時、練習から帰ってきた高橋君が隣に立っていました。そこからプロを目指して頑張っている高橋君に刺激を受けて僕もプロを目指すようになりました。

その後は、僕はアマチュア界を代表するエースで高橋君も慶応の4番でキャプテンとお互いに活躍し、ドラフトの逆指名でそれぞれ中日と巨人へ入団することになりました。僕は1年目から活躍し新人王となりましたが、その後は調子を落としていた時にカットボールという球種を身に付けたことにより再び活躍ができ、最終的にはメジャーリーグにも挑戦することができました。そろそろ時間となりましたが、まだまだ話は尽きないです。アメリカへ行った時の話や、落合さんが監督だった頃の話、大谷翔平の話など、いっぱいあります。恐らく第二弾があると思いますのでその時のために取っておきます。本日はご清聴ありがとうございました。

質疑応答



★ニコボックス

本多英司・鬼頭秀幸：1700回記念例会です。川上憲伸様の卓話を聞いて活動の更なる活力にしましょう！

牧野政雄・岡本久永・井上 穂・
伊藤眞芳・杉田和俊・松島弘和・
廣瀨成一・本多英司・辻 信之・
高井龍雄・鬼頭秀幸・加藤ゆり子・
牧 岳大・小笠原英彦・浅井大介・
青山泰三・今川明彦・飯野益通・
保永真生・伊藤角栄・村松 光・
小久保拓吏・鈴木紳昭・鶴殿健次・
太田和彦・酒井正樹・三浦時子・

高瀬啓輔・二橋佳奈・後藤浩司：川上憲伸様ようこそ豊橋ゴールデンRCへ！

石原聖季：元中日ドラゴンズ大エース川上憲伸様ようこそ豊橋ゴールデンRCへ！硬式野球をやっている息子から手紙を預かりまして何が書いてあったか分かりませんが…。よろしくお願ひ。サインボールもよろしくお願ひ。

山下 孝：川上憲伸様ようこそ豊橋ゴールデンRCへ。21世紀プロ野球初ノーヒットノーランは対巨人戦でしたね。切れのあるストレート、カットボールで巨人打線が手も出なかった苦い思い出があります。でも今はドラゴンズ大好きです。

尾崎雅輝：乾杯の挨拶をさせて頂き。

廣瀨成一：入会記念日をお祝い頂き。

尾崎雅輝：ロータリーの友読みどころを紹介させて頂き。

高井龍雄・福沢省吾・

大須賀憲太：例会終了後、5年未満会員学習会を開催します。参加される新会員の皆さんと共にロータリーを学びたいと思います。

保永真生：本日第2回たけの子クラブを開催させて頂き。5RC合同麻雀大会を麻雀広場で16:00受付です。出席予定の方はよろしくお願ひ。

鶴殿健次：首位阪神まで4.5ゲーム。今日から阪神3連勝で1.5ゲーム差！がんばれ憲伸さん。がんばれドラゴンズ。

高瀬啓輔：バッジを忘れまして。二度と忘れません！！
青木一臣ニコボックス委員長

★幹事報告

・豊橋RACより6月第一、第二例会のご案内が届いております。

★他クラブの例会変更

- 6月5日(木) 田原RC 親睦家族例会
- 6月10日(火) 宝飯RC 会場都合のため